

1) はじめに

おはようございます。避難訓練に続き1学期最後を締めくくる行事として、終業式を行います。こうしてこのメンバーでの三つの学年が体育館に揃い、校歌を歌ったのは、初めてでしょうか。終業式も授業ですので、集中して取り組みましょう。

2) 今日のテーマ「共に咲き誇ろう」

さて、1学期が始まって入学・進級して4か月がたちました。1学期で印象に残っている出来事は何でしょうか？体育祭を挙げる人もいます。もう遠い昔のことでしょうか？今年の体育祭のスローガン、覚えていますか？「桜花爛漫 ～共に咲き誇ろう～」というものでした。私はこの「共に咲き誇ろう」という言葉が、実にいいと思っています。今日はこの「共に咲き誇ろう」をテーマにしてお話しします。

体育祭の時もお話ししましたが、体育祭という行事の中で、人それぞれの関わり方で体育祭を盛り上げてほしい、楽しんでほしい、それぞれの関わり方があっても思いは「共に咲き誇ろう」、つまりみんなで盛り上がろう、そんな意味に私は解釈しています。

そしてそれは、体育祭が終わっても、サクラの日常の学校生活でも同じように私は考えています。「共に咲き誇ろう」。みんながそれぞれの咲き方で、咲き誇ることができる、学校生活を楽しめることができる、サクラはそんな学校でありたいと私は考えています。

3) 1年生のアンケート

では、サクラの生徒は、みなさんは、共に咲き誇ることができているのでしょうか？それを私は、1年生のアンケートから読み取りました。6月に、サクラの広報活動の参考にするために、1年生にアンケートを取りました。改めて、協力してくれた1年生のみなさん、ありがとうございました。明日土曜日から中学生対象の学校見学会が始まります。そこでも、1年生のアンケートを紹介しながら、サクラの良さをアピールしようと思っています。

さて、共に咲き誇るサクラの生徒の姿、私は次のようなアンケートから読み取りました。

質問「高校生活を送っていて、気が付いたことがあれば、自由に記入してください。

(発見・驚き・楽しいこと・困っていることなど)」

答え「全員が何かしらの夢を持っていてそれに対して全員が熱中していることがびっくりした。」

質問「入学してみて感じる大泉桜高校の魅力を教えてください。」

答え「それぞれに熱中できるものがあって自分も頑張ろうと思えるようになった。」

「同じ趣味の人が多く、お互いの推しについて語れて楽しいです。」

このような回答から、サクラの生徒は、お互いの存在を認めながら、それぞれの個性、

興味や関心、「推し」を認め合いながら、サクラに居場所を見つけ、学校生活を楽しんでいるのだなあ、と思いました。

4) かけがえのない存在

だからこそ、お互いが咲き誇ろうとするのを邪魔するようなことは許しません。また、咲き誇ろうとしてもできずに悩んでいる人を励まし支えていきたいと思います。かけがえのないサクラ生の一人として、皆さん一人一人を大切に思い、これから始まる夏休みを安らかに過ごしてほしいと願っています。

5) 大人を頼っていいんだよ。

最後に皆さんに伝えます。「つらくなったら、大人を頼っていいんだよ。」夏休みは学校がない分、一人になる時間が多くなるかもしれません。つらかったら、周りの大人に話してください。私も、そうやって助けてもらったことがあります。大人を頼っていいので、また、9月の始業式ではみんな揃って、体育館で校歌を歌いましょう。そして、演劇鑑賞教室でガネーシャの神が言っていたように、「何があっても、運がいい！」と思えるような夏休みを過ごしてください。

では、以上で私の話を終わります。